

Green infrastructure vol.01

ランドスケープカルチャー LC、ウェルビーイング WB に続くオンラインセミナー第3弾は、グリーンインフラ GI をテーマに企画します。前2回は私たちランドスケープアーキテクトの今後のアウトリーチを広げていく方向性を示してくれました。GIもまた、様々な分野が参加するプラットフォームが築かれつつあります。ではそのプラットフォーム、「円卓」で私たちランドスケープアーキテクトは何を「持ち寄り」、何を「広げ」、何を「語るのか？」。

『 Landscape architect × Green infrastructure 』

2021.11.24.Wed. 20:00 - 22:00 @ オンライン (ZOOM ウェビナー)

【定員】 500 名

※当日にイベント視聴ページ上の「イベント参加」ボタンを押してもらうことで ZOOM の会場 URL に移動します。

【参加費】 JLAU 会員 / 学生 : 無料、一般 / 1,000 円

【申込方法】 Peatix の JLAU セミナーイベントページ (<https://landscape-greeninfra.peatix.com>) にて申込下さい。定員 (500 名) に達し次第、申込を締切とさせていただきます。



【質疑応答】: オンラインセミナー参加者より (15分程度)

ゲストにドイツと日本の2拠点にランドスケープ事務所を開業し活動中の中村昌史氏、丹部一隆氏をお迎えして、ドイツのランドスケープアーキテクト、グリーンインフラの事情を報告していただき、ランドスケープアーキテクトと GI との関わり方、ランドスケープアーキテクトが生み出すは GI とは? そのために何が必要なのか? そして JLAU の考える GI とは何か?などをざっくばらんに、でも刺激的にお話ししたいと思います。現在の GI に対する「素朴な」疑問も掘り起こしながら、ランドスケープ (アーキテクト?) に何ができるのか? を考える契機にしたいと思います。

PROGRAM

STEP 1

ドイツのグリーンインフラの動向、
mesh landschaftsarchitekten のドイツ
での取り組みについて紹介

STEP 2

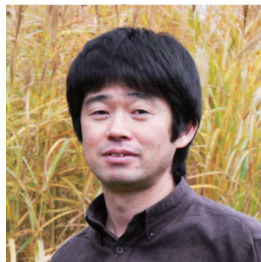
「中村昌史氏・丹部一隆氏
(mesh landschaftsarchitekten) × 武田
史朗氏 (千葉大) × 篠沢健太氏 (工学

STEP 3

「STEP2 メンバーに技術委員会メン
バーを交えての全体クロストーク」
& 視聴者からの質疑回答

GUEST

丹部一隆氏



滋賀県出身 mesh landschaftsarchitekten パートナー。ランドスケープアーキテクト。滋賀県立大学環境計画学科にて学士号を取得後、2001年から2013年までオンサイト計画設計事務所にて勤務。2014年から2016年まで Wamsler Rohloff Wirzmüller FreiRaumArchitekten に勤務し、2016年からライプニッツ大学ハノーバーの大学院に在籍。2019年にランドスケープアーキテクチャー修士号を取得。2021年にメッシュ景観設計事務所を東京にて設立。

中村昌史氏



愛知県出身。mesh landschaftsarchitekten パートナー。ドイツニーダーザクセン州公認登録ランドスケープアーキテクト。東京理科大学応用生物学科にて学士号を取得後、2003年からライプニッツ大学ハノーバーにてランドスケープ・オープンスペース計画学科に在籍し2008年ディプロムを取得。卒業後は、ドイツ各地のランドスケープ設計事務所に勤務。2016年ライプニッツ大学ハノーバーランドスケープ学科都市景観計画研究所講師を経て mesh landschaftsarchitekten を Martin Prominski, Angela Prominski, 丹部一隆と共に2018年に設立。

JLAU Green infrastructure team

篠沢健太氏



JLAU 副会長
工学院大学建築学部
まちづくり学科教授

武田史朗氏



千葉大学大学院園芸学
研究院ランドスケープ・
経済学講座 教授

【事務局】

JLAU : Japan Landscape Architects Union / 一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟

問い合わせ : JLAU 「Green infrastructure チーム seminar@jlau.or.jp